

メカニカルディスクブレーキ



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
<http://si.shimano.com>

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方向けのディーラーマニュアルはウェブサイト(<http://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造は行わないでください。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

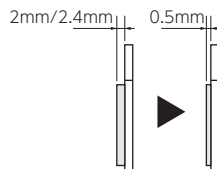
警告

- 回転中のディスクブレーキローターには触れないでください。ディスクブレーキローターに指が巻き込まれるなど、重傷を負う恐れがあります。



- キャリパー、ディスクブレーキローターはブレーキ操作により高温になりますので、乗車中、あるいは下車後すぐに触れないでください。やけどを負う恐れがあります。
- ディスクブレーキローター、ブレーキパッドに油脂が付かないように注意してください。ブレーキが効かなくなると危険です。
- ブレーキパッドに油脂が付いた場合は販売店または代理店へご相談ください。ブレーキが効かなくなると危険です。
- ブレーキ操作時に音が発生したらブレーキパッドが使用限界まで磨耗した可能性があります。ブレーキシステムの温度が十分に下がったことを確認してから、ブレーキパッドの厚みが0.5mm以上あることを確認してください。または販売店、代理店へご相談ください。

* 新品時のブレーキパッド厚みはモデルにより異なります。



- ディスクブレーキローターに割れ、変形が生じた場合はただちに使用を中止し、販売店または代理店へご相談ください。
- ディスクブレーキローターが磨耗して厚みが1.5mmになるか片方のアルミ面が出てきたらただちに使用を中止し、販売店または代理店へご相談ください。
- ブレーキケーブルはサビ、ほつれあるいはひび割れがないか点検し、ある場合は販売店または代理店へご相談ください。ブレーキが効かなくなり危険です。
- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあります。したがって、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキシステムの適切な操作を十分理解し慣れるようにしてください。ブレーキシステムの操作が適切でないとき自転車のコントロールを失い、転倒して大けがをする可能性があります。適切な操作については、自転車専門店にご相談いただき、また自転車の取扱説明書もよくお読みください。ご自分の自転車にお乗りになって、ブレーキ操作などを練習していただくことも大切です。
- 前ブレーキを強くかけると前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。
- 乗車前には必ず前後のブレーキが正しく作動するかどうか確認してください。
- 雨天時は制動距離が長くなります。スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- 路面が濡れていると、タイヤがスリップしやすくなります。タイヤがスリップすると転倒して危険ですので、スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- ユーザーマニュアルをよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- ディスクブレーキには慣らし運転期間があり、慣らし運転がすすむにつれブレーキ制動力が上がっていきますので、ブレーキの制動力増加に対し注意を払い順応してください。ブレーキパッドあるいはディスクブレーキローターを交換した場合も同様です。

使用上の注意

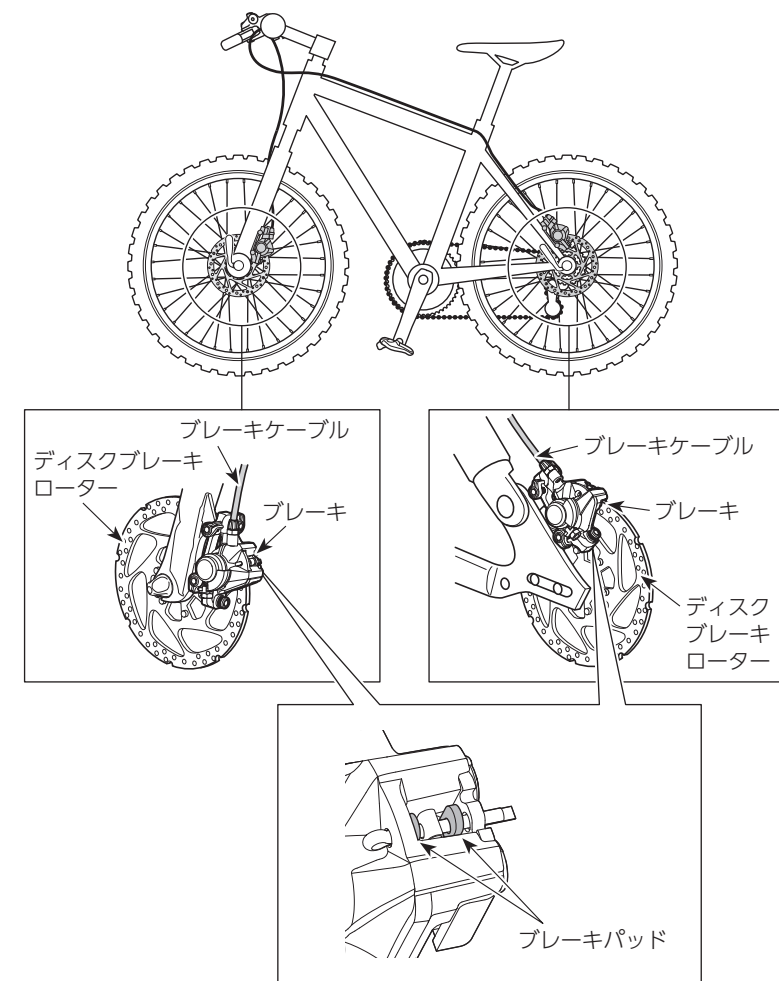
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 前後のブレーキは正しく作動しますか。
- ブレーキレバーの引き代は適切ですか。
- ブレーキケーブルにはサビ、ほつれあるいはひび割れがありませんか。
- ブレーキパッドの厚みは0.5mm以上ありますか。
- ふだんと異なる音はしませんか。

各部の名称



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577